



みんなで取り組む
千葉の教育

県教委 NEWS

〔発行者〕千葉県教育庁企画管理部教育政策課
〒260-8662 千葉市中央区市場町 1-1
電話 043-223-4015

毎月2週目
4週目頃
発行予定

Vol.343 10月-2号

令和6年10月発行

教育長メッセージ…P2掲載

令和6年度第6回千葉県教育委員会会議（定例会）の内容について

開催日 令和6年9月10日（火） 議案及び報告は以下のとおりです。

＜ 審議事項 ＞

（議案）

第25号議案 令和6年度末及び令和7年度公立学校職員人事異動方針について

第26号議案 学校職員の懲戒処分について

（報告議案）

第3号報告 教育委員会所管に係る令和6年度9月補正予算案について

（報告）

報告 1 全国高等学校総合体育大会について

（ありがとうを強さに変えて北部九州総体2024）

報告 2 全国高等学校総合文化祭について（2024ぎふ総文）

報告 3 令和6年度全国学力・学習状況調査分析結果について

報告 4 令和7年度使用県立高等学校教科用図書の採択について

報告 5 令和7年度使用県立特別支援学校教科用図書の採択について



問い合わせ先：043-223-4004 企画管理部教育総務課

ホームページ <http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/soumu/press/2024/060910-2.html>（第6回結果）

第6回教育委員会会議の結果は、左の二次元コードからご覧いただけます

◆ ◆ ◆ ◆ ◆ 教育委員の活動（8月・9月） ◆ ◆ ◆ ◆ ◆

1都9県教育委員会教育委員協議会

令和6年8月29日（木）30日（金）に「令和6年度1都9県教育委員会教育委員協議会」が長野県長野市で行われ岡本委員が出席しました。

「非認知能力と認知能力をバランスよく育むための取組について」をテーマに各都県の状況や取組状況を基に、意見交換を行いました。

文部科学省による行政説明では、「全ての子供たちの資質・能力の育成に向けて」をテーマに講演が行われました。



岡本委員

委員視察

令和6年9月10日（火）に岡本委員、永沢委員、櫻井委員が県立千葉商業高等学校を視察しました。商業科主任からアントレプレナーシップ教育の位置づけや探究活動についての説明を受け、アントレプレナーシップ教材を活用した総合的な探究の時間の授業を見学しました。また、探究活動の途中経過を生徒が発表し、質疑応答を行いました。



（上の写真）千葉商業高校
商業科主任からの説明



総合的な探究の
時間を見学する様子

インデックス&ミニ・トピックス

インデックス(目次)	頁
令和6年度第6回 千葉県教育委員会会議(定例会)の内容について	1
インデックス&ミニ・トピックス、教育長コラム	2
千葉県中学生・高校生留学フェア	3
2024 活躍が期待される少年・少女 「チームちば」の紹介	4
土器ッと古代“宅配便”のご紹介	5
県内学級担任紹介 (鴨川市立天津小湊小学校)	6
イベント情報 (生涯学習課・文化振興課・競技スポーツ振興課) 国や県からの情報	別冊

ドイツ・デュッセルドルフ市の高校生が
本校を訪問しました！
(県立佐倉高等学校)

県立佐倉高等学校は、文部科学省からスーパーグローバルハイスクールに指定されたことを契機に、千葉県と交流の深いドイツ・デュッセルドルフ市のツェツィリアン・ギムナジウムとの交流を始めました。佐倉高校からは2018年、2019年、2023年に生徒が訪問し、交流を行ってきました。(2020～2022年はオンラインで交流)

今回、初めてツェツィリアン・ギムナジウムの生徒が佐倉高校を訪問し、実際に授業や部活動に参加するとともに、佐倉高校の生徒宅にホームステイし、交流を深めました。



工芸の授業(藍染め体験)

県教委 NEWS

各学校のウェブページから「県教委ニュース」へのリンクをお願いしています。
バナーもご活用ください。

教育の舞台でつながる思い～教育長コラム～



10月は、専門学科や総合学科を有する高校を中心に、県立学校を訪問しています。農業、工業、商業、水産、看護、情報、福祉、芸術、国際など専門学科では、独自の科目等で専門的な知識を深めたり、実習を通して技術を習得したりしています。高校在学中に資格取得可能な学科もあり、生徒のキャリア・プラン形成に有効な学びと考えますが、「一番重要なことは、そこではない。他者との関係づくりが苦手な生徒も少なくないが、様々な実習や体験を通して仲間と協力して何かを作り上げる中で、自己表現力やコミュニケーション力が自然に養われていく。社会で生きていく上で不可欠な、こうした力の育成こそが本来の目的であり、技術や資格は後からついてくる。」と、ある高校の先生がおっしゃいました。農業実習のハウスでの生徒の生き生きした表情には、自信と充実感が溢れていました。

千葉県教育委員会主催

世界にトビタテ！ちばの子どもたち

千葉県中学生・高校生 留学フェア

基調講演及び留学生の体験談 13:05~14:05



トビタテ!
留学JAPAN
Challenge Connect Co-create

世界はきっと、想像以上。

～トビタテ！留学JAPANと新・日本代表プログラム～

「トビタテ！留学JAPAN」や返済不要の奨学金制度「新・日本代表プログラム」について説明します。また、海外留学を経験した先輩学生が、留学前に準備したことや留学中に感じたこと、帰国後のことなどリアルな体験をシェアし、皆さんの質問にお答えします。

講師

文部科学省 トビタテ！留学JAPAN
Chief Global Partnership Officer
中山 智雄 氏

留学・海外進学説明会 14:15~15:15
個別相談 14:15~16:00

- ・一般財団法人海外留学推進協会
- ・公益財団法人AFS日本協会
- ・公益財団法人YFU日本国際交流財団
- ・マレーシア政府観光局 【順不同】



- ◆JR京葉線「千葉みなと駅」より徒歩1分
- ◆千葉都市モノレール「千葉みなと駅」より徒歩1分
- ◆京成電鉄「新千葉駅」より徒歩10分
- ◆JR総武線「千葉駅」よりタクシー又はモノレールにて5分

令和6年

11/30(土)

13時00分～16時00分
(開場12時40分)

ホテルポートプラザちば
千葉市中央区千葉港8-5

入場無料・事前申込制(先着順)

対象：中高生・保護者・教員

- 13:00 開会
- 13:05 基調講演及び留学生の体験談
- 14:15 留学・海外進学説明会(各団体15分程度)
- 14:15 個別相談
- ※申込は10月30日以降、参加希望者本人が直接、<https://forms.office.com/r/bdVWxHZCtm>から登録してください。
- ※定員200名に達し次第、または11月20日に締め切ります。
- ※保護者は各家庭1人、教員は各学校1人までとします。



お問い合わせ：

千葉県教育庁 企画管理部教育政策課
TEL.043-223-4177

2024活躍が期待される少年・少女「チームちば」の紹介

第78回国民スポーツ大会「SAGA2024 国スポ」の会期前競技が始まりました。天皇杯・皇后杯連続入賞に向け開かれた結団式においても、「チームちば」の若き選手たちが活躍しています。

『SAGA2024 国スポ』千葉県選手団結団式

9月11日（水）に千葉県教育会館で「第78回国民スポーツ大会千葉県選手団結団式」が開催されました。結団式には、佐賀国スポに出場する少年種別を中心とした選手と監督を含め241名が出席しました。

団旗を授与されたのは、今年度インターハイの相撲競技で個人3位に入った清谷栄吉選手（専修大学松戸高等学校3年）です。総合開会式では、ボウリング競技で昨年度の特別国体団体6位に入賞した内野ひかり選手が旗手を務めました。また、今年度の県選手団代表宣誓者は、ハンドボール競技でインターハイ優勝、日本代表U20に高校生で唯一選出されている加藤真央選手（昭和学院高等学校3年）が務め、「チームちば一丸となって、精一杯プレーすることを誓います」と力強く選手宣誓をしてくれました。式の最後には、千葉県選手団の必勝を祈念して、一致団結した勝どきで締めくくりました。



知事から団旗を受け取る相撲競技
清谷栄吉選手（専修大学松戸高等学校3年）



宣誓者はハンドボール競技
加藤真央選手（昭和学院高等学校3年）

「第78回国民スポーツ大会 SAGA2024 国スポ」は、10月5日（土）の開会式から15日（火）の閉会式まで、熱戦が繰り広げられました。なお、本会期に先立って下記競技が開催されました。

9月5日（木）から17日（火）

体操、水泳、ローイング、バレーボール（ビーチバレー）、カヌー（スラローム）

9月21日（土）から10月1日（火）

サッカー、テニス、ソフトテニス、新体操、セーリング、ライフル射撃、クレー射撃、剣道

全種別でみると、団体競技の水球（女子）、体操（少年男子）、剣道（成年男子）及び個人競技で競泳、カヌー・スラロームで見事優勝に輝くなど、千葉県代表選手たちが大活躍をし、素晴らしいスタートを切ることができました。

「チームちば」の成年種別はもちろん、少年・少女たちが佐賀の地で最高のパフォーマンスを発揮し、一生の思い出となるよう、心から応援します！！



一致団結して勝どきを行う監督・選手団

お問い合わせ先：スポーツ・文化局 競技スポーツ振興課 電話 043-223-4104

ど き こ だ い た く は い び ん

土器ツと古代“宅配便”のご紹介

～ vol.1 メニュー紹介（秋・冬の空きあります！）～

文化財課では、歴史や図画工作の授業をサポートするための出前授業「土器ツと古代“宅配便”」を行っています。県内の遺跡から発掘調査によって出土した本物の土器や石器を学校まで、「宅配」し、文化財の専門職員が解説しながら様々な体験を提供しており、大変ご好評いただいています。

- ① 展示解説（土器ツと学ぼう） 30～45分
- ② 勾玉づくり 90分 ※材料費有
- ③ 火おこし 30～45分
- ④ しおりづくり・石器体験 15～30分

体験には、上記の4つのメニューがあり、①と②、②と③といった2つを組み合わせ、半日の単位でご活用いただくケースが多くなってあります。もちろん、1コマや1日など、学校やイベントに合わせた活用も可能です。

メニューは、②の勾玉づくり体験の材料費（1人あたり300円）を除いて、その他の費用はかかりません。

現在、秋から冬にかけての申込みを受付けております。体験に必要な道具の貸出しも、専門職員のレクチャー付きで実施していますので、ぜひ授業等での活用をご検討ください。なお「こんな体験をしたい！」などのご意見も募集中です。

今後、毎月各メニューを紹介していきますのでお楽しみに。来月は展示解説（土器ツと学ぼう）を紹介予定です。

地域の特色ある埋蔵文化財活用事業

ちば 千葉県教育 千葉の教育

土器ツと古代“宅配便”

歴史の授業で、子どもたちの理解を深めたい、そんなお悩みはありませんか？
勾玉づくりや火おこし、本物の土器を使った体験を出張でお届けします！

対象：小学校1年生～
時間：約15分

土器ツとしおりづくり
土器の文様でしおりをつくる

対象：小学校1年生～
時間：約30分～45分

土器ツと学ぼう
本物の土器や石器をわらわてみよう

対象：小学校5年生～
1～2年生は保護者の付
時間：1人1組で
約30分～45分

火おこし
古代人になつて、火をおこそう

対象：小学校1年生～
時間：約90分
材料費：300円/個

勾玉づくり
古代のアマセザリをつくる

体験の内容を詳しく知りたい方はこちら！ YouTube 「ちばの文化財紹介動画」でも紹介しています。

問合せ・申込み先
千葉県教育庁教育振興部文化財課 四街道分室（〒284-0003 四街道市産産809-2）
TEL 043-424-4849 FAX 043-308-7078



展示解説（土器ツと学ぼう）



勾玉づくり



火おこし

YouTube で②・③・④の体験
解説動画を現在公開中です！

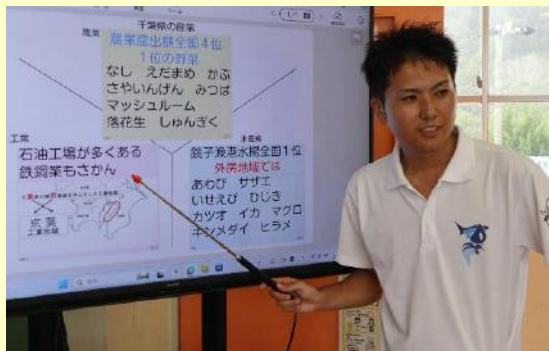


お問い合わせ先：教育振興部文化財課（四街道分室）
電話 043-424-4849

県内学級担任紹介

日々、児童生徒のよりよい成長を願い、魅力溢れる授業実践や学級経営を行っている先生方を紹介します。その先生が日々の授業や学級経営を行う上での根幹となっている考え方、またよりよい実践のためにどのような工夫をしているのか、その秘訣も紹介します！

学校名：鴨川市立天津小湊小学校



担任名：石井 健椰

教員経験：4年

(令和6年5月1日現在)

【タブレット端末の活用】

児童の学習ペースや興味に合わせた個別最適な学びを実現するために、タブレット端末を活用しています。また、GoogleClassroomやTeamsを使っての協働的な学びにも挑戦しています。学習の進捗状況がデジタルで記録され、適切なサポートがしやすいので私自身も助かっています。

自分が担任している学級だけでなく、全校児童が上手にタブレット端末を使えるようになってほしいと思っています。そのために、私が率先して学び、実践するようにしています。学んだ知識やスキルを他の職員へ伝え、その価値を職員全体に広めていきたいです。チーム天津小湊小として、職員・児童で、共に成長できる環境を作りたいと思っています。

学級経営で取り組んでいることや「やりがい」

今年度は「AK～あたりまえをきちんと～」を学級目標にしました。本校の頭文字から作成したものです。少しずつ意識が変わっていく児童の姿が嬉しいです。

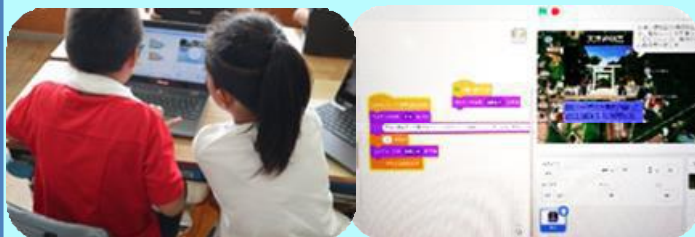
授業で心掛けていること

わかる授業を心掛けてはいますが、上手くいかないこともあります。せめて、「おもしろい」と思ってもらえるように、45分のどこかで小ネタを仕込むようにしています。

私の好きな「言葉」

「明日がんばる」です。次の日でもよい仕事は次の日にやる。自分の時間を大切にしています。

地域の神社・寺について 調べたことをまとめている様子



「画像を調べる」「説明文を考える」「プログラムを作る」を分担し、TeamsとScratchを使用して、友だちの考えと自分の考えを一つにまとめていきました。それぞれが得意なことを担当して、協力をしながら活動を進めている様子が印象的でした。

この件についてのお問い合わせ
企画管理部 教育政策課
電話043-223-4015